

健康経営宣言

1. 健康経営方針（健康経営宣言）

日本フォレスト株式会社は、従業員一人ひとりの健康こそが、企業理念でもある【地球資源が有限であることを認識し、環境保全に永続的に配慮していく】を実現するための基盤であると考えます。

従業員が心身ともに健康で、いきいきと働ける環境づくりを経営の最重要課題のひとつと位置づけ、トップ自らが率先して以下の取り組みを推進します。

すべての従業員が健康で充実して働ける会社を目指すことを、ここに宣言します。

2. 健康経営推進体制

「健康経営」の推進にあたっては、社長が「健康経営責任者」、経営管理グループ執行役員が推進の責任者となっています。実務推進部署として総務部内に健康経営推進チームを設置し、各工場の衛生管理者と健康施策やその効果について協議するほか当社と全国健康保険協会大支部等が一体となって各種施策に取り組む コラボヘルスを推進していきます。

3. 健康経営の課題

健康診断における有所見率の改善を最重要課題と捉えており、従業員の健康意識と健康習慣の定着によって有所見率の改善を図り、従業員一人ひとりが自身のことを心身ともに健康だと実感しながら働くことを目指します。

（1）健康経営に向けた PDCA サイクルの実行

- ① 課題の把握と目標設定
- ② 手段の実行
- ③ 効果検証および評価改善

（2）定期健康診断 100%受診

（3）特定保健指導実施率の向上に向けた取り組み

（4）喫煙率低下への取り組み

（5）食生活改善に向けた取り組み

（6）運動機会の増進に向けた取り組み

（7）健康的な職場環境づくり

（8）心の健康への取り組み（ストレスチェック）